

大野川水系大野川2洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1 説明文
(1) この図は、大野川水系大野川2の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域図は、指定時点の大野川2の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により大野川2が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、対象河川以外の支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等
(1) 作成主体 大分県
(2) 指定年月日 平成31年4月19日
(3) 告示番号 大分県告示第224号
(4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第1項
(5) 対象となる水位周知河川
・大野川水系大野川2（実施区間）
左岸：大分県豊後大野市千歳町柴山 平成大橋の上流400mから下流600mまで
右岸：大分県豊後大野市三重町浅瀬 平成大橋の上流750mから下流600mまで
(6) 指定の前提となる降雨 大野川流域の48時間総雨量 798mm
(7) 関係市町 豊後大野市



スケール 1:7,000
m

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図25000及び基盤地図情報を使用した。（承認番号 平29情使、第779号）

